

宮永岳彦記念美術館だより

2016 4 月



発行/ 秦野市立 宮永岳彦記念美術館 〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 3-1-2
TEL / FAX 0463-78-9100 <http://www.city.hadano.kanagawa.jp/s-gakushu/miyanaga.html>

常設展示室

宮永岳彦

和の世界

2016年2月10日(水) ▶ 8月7日(日)

展示作品より今月の一点
花實の繪 舟橋聖一毎日新聞連載



1970(昭和45)年~1971(昭和46)年、毎日新聞で連載された小説『花實の繪』(作:舟橋聖一)において、宮永はその挿絵を手掛け、登場する主要な二人の女性を、水墨画風の流れるようなタッチで憂いを秘め、魅力的に描き分けました。この挿絵における作風は、後の“宮永美人画”が誕生するひとつのきっかけともなっています。



宮永は、当時多くの新聞小説の挿絵を手掛けていた洋画家-宮本三郎の代役がきっかけで、1949(昭和24)年に挿絵界デビューし、以後、純文学から大衆文学に至るまで幅広く受けもち、1963(昭和38)年には、第4回講談社挿絵賞を受賞しています。



「挿絵は芸術として立派なジャンル。単なる場面の描写ではなく、小説の内容を表現するものでなくてはならない」と語り、また、「挿絵には挿絵の美学がある」という思いを抱いていました。

観覧料 ・一般 300円 (弘法の里湯利用者は100円割引)
・高校生以下、障害者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料

市所蔵浮世絵展 浮世絵と江戸衣装

本展では、江戸の庶民の着物や役者たちの舞台衣装などに、伝統的な紋様や柄の描かれた浮世絵を紹介いたします。鮮やかな色合いから垣間見える、当時の流行や美意識とともに、浮世絵の構図におけるデザイン性をお楽しみください。

会期 4月15日(金)
~4月23日(土)
時間 10:00~17:00
会場 宮永岳彦記念美術館
市民ギャラリー



*入場無料

市民ギャラリーのご案内 入場無料

和泉会 15周年 作品集発刊記念 「34の個性 自選展」

3月29日(火)~4月3日(日)
10:00~17:00 初日 13:00 から 最終日 16:00 まで

和泉会創立15周年を記念して作品集を発刊しました。34人の自選の作品を展示します。34の個性をお楽しみください。

ふれあい写真クラブ 第17回作品展

4月5日(火)~4月10日(日)
10:00~17:00 初日 13:00 から 最終日 16:00 まで

当クラブは、平成18年に写真大好きな面々が集まって結成しました。楽しい仲間作りを目指し、活動しています。

市所蔵浮世絵展 浮世絵と江戸衣装

4月15日(金)~4月23日(土)
10:00~17:00

秦野美術協会絵画部会 小品展

4月26日(火)~5月1日(日)
10:00~17:00 初日 13:00 から 最終日 15:00 まで

今年、新企画として秦野美術協会絵画部会小品展を開催いたします。会員の個性溢れる作品をお楽しみください。

2016.5月の市民ギャラリー展覧会の予定

秦野スケッチ会 (仮)
5月3日(火・祝)~5月8日(日)

青藍水墨画協会 神奈川支部 第14回西湘展
5月11日(水)~5月15日(日)

仏画展
5月24日(火)~5月31日(火)

※4月1日(金)より2016年10月分までの予約を受け付けています。

挿絵の魅力

ガラスケース内に展示した『文学界』の挿絵に、桜が描かれた作品があります。色はついていませんが、優しいピンク色を思い浮かべてしまう作品です。その他、季節感のある挿絵を20点程展示しています。是非ご覧ください。



《隣接》 公営日帰り温泉 弘法の里湯 TEL0463-69-2641

4月の休館日: 4日(月)・11日(月)・18日(月)・25日(月)